

総研大ニューズレター 第47号 2012.4 発行

●目次

【今月のトピックス】 「平成 23 年度学位記授与式を挙行 総務課」

「平成 23 年度長倉研究奨励賞及び研究賞表彰式 開催

学務課」

「宇宙科学専攻 アジア冬の学校 開催

宇宙科学専攻」

「第12回自然科学研究機構シンポジウム開催~大学紹介展示ブース設置

総務課Ⅰ

【各種募集】

【イベント情報】

主なイベント予定

4月12日 入学式

4月12日 総合研究大学院大学 学長賞ポスター発表会・授与式

4月12日~13日 学生セミナー

5月13日 基礎生物学専攻 大学院説明会 5月19日、26日 天文科学専攻入試ガイダンス 5月26日 遺伝学専攻 大学院説明会

【今月のトピックス】

平成23年度学位記授与式を挙行

平成24年3月23日(金)に葉山キャンパス2階講堂において平成23年度学位記授与式が 行われました。(修了生は、課程博士66名、論文博士1名、修士5名)

式典は、開式の挨拶の後、修了生一人一人に、学長より直接学位記が手渡され、修了生は何年 にも及ぶ大学院生活の締めくくりとして感慨もひとしおのようでした。

その後、高畑学長より式辞があり出席者は真剣な面持ちで聞き入っていました。

最後に、修了生代表として高エネルギー加速器科学研究科物質構造科学専攻の宮崎正範さんよ り謝辞が述べられ、閉会となりました。



【文責:総務課】

● 平成23年度長倉研究奨励賞及び研究賞表彰式を開催

本年度は、平成24年3月23日(金)学位記授与 式終了後、平成23年度総合研究大学院大学長倉研究 奨励賞の表彰が行われました。

今回、最終候補者3名の学生の中から地域文化学専攻の大場千景さんが長倉研究奨励賞を受賞しました。また、同日午前中の発表会時に最終候補者3名の学生に、総合研究大学院大学研究賞、及び記念に長倉三郎初代本学学長著の書籍「複眼的思考ノススメ」が贈られました。



受賞者一覧

○長倉研究奨励賞

大場 千景 文化科学研究科 地域文化学専攻

研究テーマ「無文字社会における歴史記憶の生成と継承 - 南エチオピア牧畜民ボラナにおける口承史の分析をとおして-」

○総合研究大学院大学研究賞

庭山 律哉 生命科学研究科 遺伝学専攻

研究テーマ「線虫 C. elegans 胚における細胞質流動の力学メカニズムの解析」

桂 有加子 先導科学研究科 生命共生体進化学専攻 研究テーマ「性決定機構進化における柔軟性と普遍性の解明」

【文責:学務課】

● 宇宙科学専攻 アジア冬の学校を開催

今年も、総研大物理科学研究科の5専攻(核融合科学専攻・機能分子科学専攻・構造分子科学専攻・天文科学専攻・宇宙科学専攻))が連携した「アジア冬の学校」が開催されました。この行事は、総研大の高いレベルの研究・教育内容を総研大以外のアジアの国々の若手研究者の教育に活用して頂く場を提供しつつ、アジア地区の研究コミュニティーに対して総研大およびホスト基盤機関の教育研究活動を広く周知し、優秀な学生を獲得すること、海外の教育研究機関と総研大の間に人的なつながりを作ること、更にはアジア地区の研究者同士の交流を促進するきっかけを作ることを目的として開催されてきました。

今年で7年目になる本年は、5 専攻共通のテーマに「世界を眺める新しい目」を設定し、更に各 専攻において個別テーマを設定して開催されま

した。

宇宙科学専攻では、"Eyes to explore the space horizon (宇宙の果てを探求する目)"と題して、宇宙科学を指向するアジア諸国の学生達に、日本の宇宙科学研究の現場を直に感じる機会を提供することとし、宇宙航空研究開発機構の相模原キャンパスと筑波宇宙センターにおいて、2012年2月15日から17日に開催しました。

参加者の選定は、各学生から送られてきた CV や志望動機に基づき、本学の開催趣旨に則った 記載内容を評価しつつ、実施しております。結



学生発表の様子, 相模原キャンパスにて

果として、マレーシアから2名、インドネシアから4名、中国から4名、台湾から2名、ベトナ ムから2名、タイから1名、および日本から1名の参加となりました。

講師としては、宇宙科学専攻の教員等が係わっているプログラム/プロジェクトの中から、特 に長い年月にわたる運用を続けてきた「GEOTAIL」衛星/「あけぼの」衛星等の運用から産まれた 成果、今日の進歩が目覚ましい固体惑星科学、現在進行中のシリーズ衛星である小型科学衛星開 発や国際宇宙ステーションを利用した科学などついて, 7人の講師を選定し, 宇宙科学および工 学の講義を行いつつ、相模原キャンパスや筑波宇宙センターの施設見学を実施しました。

学生からのプレゼンテーションに対して相互に意見交換をする機会も設けました。ポスター3 件,口頭発表13件の発表を受けましたが、学生達からは、各人が係わる缶サットやナノサット、 電波天文を活用した研究等が紹介されていました。学生同士の議論も闊達になされており、日本 の宇宙科学への関心ばかりでなく、その場で進む学生同士の交流の深まりを感じました。

ほんの五十数年前、日本はペンシルロケットから宇宙探査へ歩みを進めました。たったの五十 有余年で世界最先端の衛星天文科学を切り開き,多くの工学技術を開拓/発展させ,今や先端宇 宙科学を実践していること、そういう科学技術は小さなペンシルロケットから始まる一つ一つの 技術の積み重ねと、長年にわたる衛星運用の積み重ね、更にはそこから産まれるデータを大切に する現場に出発点があることを、学生達に感じてもらえていたらと思っています。

参加者の多くは初めての来日でした。参加者にとって、今回の機会が、日々の研究開発の何か の契機になってくれたらと祈念して止みません。

円滑な運営を行った事務局の同僚諸氏、忙しい中で時間を確保して下さった各講師に、心から 感謝致しております。

また、最後になりましたが、本事業を支えて頂いた総研大全学教育事業に深く御礼申し上げま す。



全行程を終えて, 筑波宇宙センターにて

【文責:宇宙科学専攻 准教授 曽根理嗣】

■ 第12回自然科学研究機構シンポジウム開催~大学紹介展示ブース設置



平成24年3月20日(火:祝)に東京国際フォーラムにおいて、第12回自然科学研究機構シンポジウム「知的生命の可能性 ー宇宙に仲間はいるのかIIIー」が、約500名の参加を得て開催されました。

国立天文台の田村准教授による「地球型惑星の頻度とドレーク方程式」など8名の講演が行われ、最後のパネルディスカッションでは、ジャーナリストの立花隆氏が進行役として参加して活発な意見交換がなされました。

シンポジウム会場では講演会場の他にパネル展示のブースもあり、総研大の他、自然科学研究機構、分子科学研究所、国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所の各機関が趣向を凝らして展示し、研究活動をPRしていました。多くの参加者の方が、展示ブースを訪れ資料を手に取り、担当者に質問するなど、こちらも盛況のうちに終了しました。



大学紹介展示ブース



パネルディスカッションの様子

【文責:総務課】

【**各種募集**】現在公募中の情報

事 項	応募期間	提 出 先
国立天文台滞在型研究員	随時(滞在希望初日の前月1日まで)	国立天文台研究支援係
http://www.nao.ac.jp/Jobs/Job000237.html		
平成 24 年度国立天文台研究集会(第2回)	 国立天文台研究支援係	
http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/kouryuu/koubo		
学融合推進センター 研究論文助成	随時	総合研究大学院大学
http://center.soken.ac.jp/act/thesis.html	学融合推進センター事 務係	

【イベント情報】

● 総研大の行事

4月

日程	時間	行事名	場所
12日(木)		入学式	葉山キャンパス
12日(木)		総合研究大学院大学 学長賞ポスター発表会・授 与式	葉山キャンパス
12 日(木) -13 日(金)		学生セミナー	葉山キャンパス

日程	時間	行事名	場所
10 口(土)		基礎生物学専攻 大学院説明会	東京ステーションコン ファレンス
13 日(土)		bb.ac.jp/graduate/	
19日(土)	13:00-16:45	天文科学専攻入試ガイダンス	メルパルク京都
26 日(土)	10:00-18:00	天文科学専攻入試ガイダンス	国立天文台三鷹キャンパス
26 日(土)	13:00-17:30	遺伝学専攻 大学院説明会	国立遺伝学研究所

● 基盤機関の行事

日程	時間	行事名	場所
2月7日(火) -4月1日(日)	9:30-16:00	特集展示 和宮ゆかりの雛かざり	国立歴史民俗博物館
3月27日(火)	9:30-16:00	企画展示 洛中洛外図屏風と風俗画	国立歴史民俗博物館
-5月6日(日)	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html		
3月28日(水) -5月6日(日)	10:00-16:30	機構連携展示 都市を描く一京都と江戸一第 II 部 「江戸名所と風俗画」	国文学研究資料館1 階展示室
	http://www.ni	jl.ac.jp/pages/event/exhibition/2011/edomeisyo.htm	l
1日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第 247 回講演「織りと樹皮布づく り」	国立民族学博物館
3日(火)、5日 (木)、6日(金)		2012 年度みんぱく遠足・校外学習 事前見学&ガイダンス	国立民族学博物館
8日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第 248 回講演「民族植物学の旅: くらしの中のはっぱ」	国立民族学博物館
7日(土)	9:00-16:00	国立遺伝学研究所 一般公開	国立遺伝学研究所
	http://www.ni	g.ac.jp/koukai/koukai2012.html	
14 日(土)	12:00-15:30	MMP「点字教室」	国立民族学博物館本 館 1 階
	http://www.m	inpaku.ac.jp/museum/partners/event.html#tenji	
14日(土)	14:00-16:00	第 340 回 歴博講演会 「源平争乱の時代と信仰」	国立歴史民俗博物館
	http://www.re	ekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html	
15日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第 249 回講演「新生アラビア語が 生んだ"フェイスブック革命"」	国立民族学博物館
4月17日(火) -5月20日(日)	9:30-16:00	近世の風俗画	国立歴史民俗博物館
4月17日(火) -5月6日(日)	9:30-16:00	くらしの植物苑特別企画「伝統の桜草」	国立歴史民俗博物館
21日(土)	13:00-16:00	第82回歴博フォーラム「描かれた都市の風景と名 所 -京都を中心に-」	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/index.html		
21日(土)	13:30-15:00	第 407 回みんぱくゼミナール「サハリンのキムチ」	国立民族学博物館

22日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第 250 回講演「邪視とカメレオン —東地中海地域の俗信」	国立民族学博物館
4月26日(木) -6月19日(火) (予定)		特別展「今和次郎 採集講義—考現学の今(仮 称)」	国立民族学博物館 特別展示館
28日(土)	13:30-15:30	くらしの植物苑観察会 「佐倉城址の植物観察-春編-」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
29日(日)	14:30-15:30	特別展「今和次郎 採集講義―考現学の今」関連 みんぱくウィークエンド・サロン― 研究者と話そう 第251回講演「デジカメとパソコン で考現学」	国立民族学博物館

日程	時間	行事名	場所
3日(木・祝)	10:00-17:00	Fusion フェスタ in Tokyo-2012 -核融合!未来を創るエネルギー	日本科学未来館
6日(日)	14:30-15:30	特別展「今和次郎 採集講義―考現学の今」関連 みんぱくウィークエンド・サロン― 研究者と話そう 第 252 回講演「考現学を楽しむ」	国立民族学博物館
6日(日)	10:30-12:00	特別展「今和次郎 採集講義―考現学の今」関連 ワークショップ「みんぱくで考現学的パワースポットを探そう」	国立民族学博物館 本館展示場内ナビひ ろば
12日(土)	13:00-15:00	第 341 回 歴博講演会 「遷都の古 代史-『動く都』から『動かない都』へ-	国立歴史民俗博物館
	http://www.re	ekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html	
12日(土)	13:30-16:30	みんぱく映画会/みんぱくワールドシネマ「僕たちは世界を変えることができない。But, we wanna build a school in Cambodia.」	国立民族学博物館講堂
13日(日)	14:30-15:30	特別展「今和次郎 採集講義―考現学の今」関連 みんぱくウィークエンド・サロン― 研究者と話そう 第 253 回講演タイトル未定	国立民族学博物館
19日(土)	13:30-15:00	特別展「今和次郎 採集講義—考現学の今」関連 第408回みんぱくゼミナール「今和次郎 採集講義 と日常生活文化研究の現在」	国立民族学博物館 講堂

20日(日)	14:30-15:30	特別展「今和次郎 採集講義―考現学の今」関連 みんぱくウィークエンド・サロン― 研究者と話そう 第 254 回講演タイトル未定	国立民族学博物館
26 日(土)	13:30-15:30	くらしの植物苑観察会「錦絵にみる植物」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
26 日(土)		国立天文台 岡山天体物理観測所 特別観望会 2012 春	岡山天体物理観測所 および岡山天文博物 館
	http://www.oa	ao.nao.ac.jp/public/event/2012s/	
27日(日)	14:30-15:30	特別展「今和次郎 採集講義―考現学の今」関連 みんぱくウィークエンド・サロン― 研究者と話そう 第255回講演「大村しげコレクションを読む」	国立民族学博物館
27日(日)	10:30-12:00	特別展「今和次郎 採集講義―考現学の今」関連 ワークショップ「みんぱくを飛び出してモノ調べ・風 景調べ」1回目	国立民族学博物館 本館展示場内ナビひ ろば

<u> </u>	1		
日程	時間	行事名	場所
2日(土)	13:30-15:30	歴博映画の会 第15回「風の盆のあるまち-富山 市八尾の都市文化-」	国立歴史民俗博物館
3日(日)	14:30-15:30	特別展「今和次郎 採集講義―考現学の今」関連みんぱく映画会「記録映画 昭和の家事」	国立民族学博物館 講堂
3日(日)	11:00-12:00	特別展「今和次郎 採集講義―考現学の今」関連 みんぱくウィークエンド・サロン― 研究者と話そう 第 256 回講演タイトル「大村しげ コレクションを読む」	国立民族学博物館
9日(土)	11:00-14:30	特別展「今和次郎 採集講義—考現学の今」関連 ワークショップ「みんぱくを飛び出してモノ調ベ・風 景調べ」2回目	国立民族学博物館 本館展示場内ナビひ ろば
9日(土)	13:00-15:00	第 342 回歴博講演会『できない』への小さな挑戦	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html		
9日(土)	14:00-16:30	研究公演「忘れない絆、絶やさない伝統―震災復 興と文化継承を願って」	国立民族学博物館 <晴>玄関前広場(屋 外)、1F エントランスホ ール <雨>講堂、1F エント ランスホール

9日(土)	15:00-16:30	特別展「今和次郎 採集講義―考現学の今」関連 シンポジウム「今和次郎が調査した民家の今― 瀝青会による『日本の民家』再訪プロジェクト」	国立民族学博物館 第 5 セミナー室
10日(日)	14:30-15:30	特別展「今和次郎 採集講義—考現学の今」関連 みんぱくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第 257 回講演タイトル「民俗建築 学者群像:今和次郎先生を中心として」	国立民族学博物館
16 日(土)	13:30-15:00	特別展「今和次郎 採集講義—考現学の今」関連 第 409 回みんぱくゼミナール「生活財の考現学— 高度経済成長期の家庭景観」	国立民族学博物館講堂
17日(日)	14:30-15:30	特別展「今和次郎 採集講義—考現学の今」関連 みんぱくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第 258 回講演タイトル未定	国立民族学博物館
24日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第 259 回講演タイトル未定	国立民族学博物館
26 日(土)	13:30-15:30	くらしの植物苑観察会「くらしの中に息づく植物」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑

【教員の受賞情報等】

物理科学研究科

構造分子科学専攻

〇岡本裕巳 教授

平成 23 年度日本化学会学術賞 受賞

〇近藤美欧 助教

第5回資生堂 女性研究者サイエンスグラント 受賞

高エネルギー加速器科学研究科

加速器科学専攻

〇荻津透 教授、菅野未知央 助教 社団法人未踏科学協会 超伝導科学技術賞 受賞 素粒子原子核専攻

〇槇田康博 准教授

社団法人未踏科学協会 超伝導科学技術賞 受賞

【編集後記】

総研大ニューズレター第47号をお届けします。

この春は、冬の寒さの影響か、関東・東海・近畿地方などで春一番が吹かなかったそうです。 桜の開花も全国的に平年より遅れているようですが、その代わり年度末で忙しい時期から少し遅れて満開になってくれた方が、ゆったりとした気持ちで花見に行けるかもしれません。

本号では、学位記授与式のニュースが掲載されています。本学を晴れて修了された学生の方々の未来が希望に満ちたものであることを祈っております。

また、3月29~30日には、葉山キャンパスにおいて学長イニシャティブ事業として総研大フォーラム「異分野結合の必要性、課題と方途」が開催されました。その詳細は次号でご報告する予定です。

最後にお知らせですが、総研大ニューズレターの発行をはじめとした広報関係業務は、この4月からの事務組織の変更により、総務課広報係(廃止)から同課学融合推進事務室で行うこととなりましたので、今後ともよろしくお願いいたします。

◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と標記していただけますようご協力お願いします。

発行 2012 年 4 月 12 日 編集



国立大学法人 <mark>総合研究大学院大学</mark>

THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村) 総務課(担当)

TEL 046-858-1500/FAX 046-858-1542

©2012 SOKENDAI